



2023年8月10日

各位

会社名 株式会社フジックス
代表者 代表取締役社長 藤井 一郎
(コード番号 3600 東証スタンダード)
問合せ先 常務取締役管理部長 松尾 勇治
(電話番号) 075-463-8111

連結業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2023年5月15日に公表いたしました2024年3月期第2四半期連結累計期間及び通期連結業績予想を、下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2024年3月期第2四半期連結累計期間業績予想の修正 (2023年4月1日~2023年9月30日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	3,070	△121	△95	△95	△69円41銭
今回修正予想 (B)	3,149	3	46	32	23円58銭
増減額 (B) - (A)	79	125	141	128	
増減率 (%)	2.6	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2023年3月期第2四半期)	2,900	△95	△72	△116	△84円63銭

2. 2024年3月期通期連結業績予想の修正 (2023年4月1日~2024年3月31日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	6,050	△220	△128	△133	△96円71銭
今回修正予想 (B)	6,145	△89	20	△7	△5円69銭
増減額 (B) - (A)	95	131	148	125	
増減率 (%)	1.6	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (2023年3月期)	5,742	△208	△124	△188	△137円28銭

3. 修正の理由

第2四半期連結累計期間の売上高は、衣料品や自動車の増産傾向が続き、衣料用や車両内装用縫い糸の受注が、日本セグメントを中心に第1四半期に引き続いて回復が見込まれることから、前回発表を上回る見込みとなりました。

また、利益面につきましても、増収や工場操業度の上昇などの増益要因が第2四半期も継続することが見込まれるため、第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び、親会社株主に帰属する四半期純利益は前回発表よりも改善する見込みとなりました。

一方、通期の売上高につきましては、第3四半期以降は、衣料品生産は調整局面に入ることが見込まれ、衣料用縫い糸の受注も鈍化することが懸念されますが、第2四半期連結累計期間までの増収により前回発表を上回る見込みとなりました。

また、利益面につきましては、第3四半期以降の売上高の予想に加えて、原材料価格の上昇も見込まれるものの、第2四半期連結累計期間までの影響を受け、営業利益、経常利益及び、親会社株主に帰属する当期純利益は前回発表よりも改善する見込みとなりました。

(注) 業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって異なる場合があります。

以 上